

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第136号

発行日 2013年3月1日発行

PAS777のロンドンワークショップ

こんにちは、近藤です。1月1日発行の会宝通信でもお話ししましたが、中古エンジンの国際的な検査基準規格であるPAS777のワークショップ（説明会）が2月13日にロンドンで開催されました。

PAS777という規格は、私達が開発したJRS（Japan Reuse Standard）をベースに、英国規格協会(BSI : British Standards Institution)を通じて公開仕様書として発行するものです。

BSIは、ISO9001など数多くの代表的国際規格を作った実績があり、それだけにPAS777は国際的な認知度、信頼性の高い規格となります。そうすると、中古エンジンを取り扱う事業者だけではなく、使用者や保険会社、各国政府機関など多くの関係者からの注目を集めることとなります。

事実、今回のワークショップでは、イギリスの保険会社、修理業者、解体業者、事故車引き上げ業者の団体の代表者や、ナイジェリアの自動車評議会のメンバーなどが参加されました。その中で私は、JRSの経緯や中古エンジン検査基準の国際規格化の必要性についてのプレゼンテーションを行ないました。そして、参加者の皆さんにはPAS777の趣旨、必要性について理解して頂けただけでなく、建設的な意見やアドバイスも頂き、その有効性を後押しして頂ける結果となりました。



私は、中古品ビジネスの発展のためには、中古品検査基準の規格化は必要不可欠と考えて規格化を推進してきましたが、このワークショップで、その必要性も証明されました。

今後は、参加メンバーの意見を参考にしながら修正を加え、今年の秋口には正式にPAS777が発行される予定となります。そして、将来はエンジンだけでなく、トランスミッションやストラットなどにも規格の適用範囲を拡大していきたいと考えています。

~広報コーナー~ 超人登場!!



昭和22年生まれ
66歳
生産部
坂尻 僚平さん

皆さまこんにちは、総務部の松島です。会宝産業には、定年を過ぎてでもまだまだ元気な超人が4名います。今月は、真面目で誠実な縁の下の力持ち、生産部の坂尻 僚平さんにインタビューをしてきました。

Q.現在の仕事内容を教えてください。

A.解体した車の部品の取り外しと、毎週水・金に宝達志水町の会宝農園でトマトと水田の維持、管理をすることです。

Q.元気の秘訣はなんですか？

A.仕事を毎日し、今の仕事を天職とみなし、人や物に感謝することです。

Q.ここだけは「若者に絶対負けない」ということはありますか？

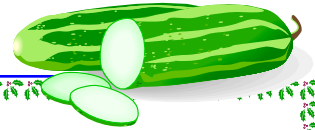
A.若い頃の自分と比べますと自己判断力が身に付いたと思います。

Q.皆さんにお伝えしたいことはありますか？

A.会宝産業が発展するにつれて、さらに信用と信頼が大事だと自覚するようになりました。“会宝人十ヶ条”にもあるように、当たり前のことを大切に、これからも人や物に感謝しながら楽しんで仕事に励みます。
※“会宝人十ヶ条”は来月の会宝通信で詳細をお知らせします。



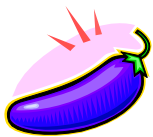
農業の取組み ~農業事業部より~



《 2月、極寒を乗り切る手段 》

皆さまこんにちは、農業事業部の畠中です。2月に入って一段と寒くなってきましたね。この寒さの中でも私たちのトマト栽培は着々と進んでいます。2月初めに植えた苗も確実に大きくなりました。この時期にこれほどの成長ができたのも、廃油バーナーと私たちの栽培システムで栽培ベッド内の地温を温めることができたことと、栽培ベッドをビニールシートで覆ってトンネル状にしたことで培地からの放熱を極力抑えて、またその放熱によってトンネル内が少なからず温められたおかげです。トンネルは3月中旬過ぎまで、廃油バーナーは4月以降もどんどん利用していくので、石川県で1番早く出荷できるように頑張っていきます。

さて2月の主な作業としましては1月の時とほぼ変わりなく、次に定植するハウスの片付けと準備、そして定植・播種です。定植して苗庫が空いてから播種を行い、次の苗ができるまで3週間かかるのでこの間にハウスを定植できる状態にします。さすがに70メートルもある新ハウスの片付けと準備は大変で、1つ1つの作業にかなりの時間がかかります。3月中旬にもう1度定植があります。この準備に少し余裕をもって臨むためにも、段取りよく計画的に行動するようにします。写真は培土の混合風景、定植の様子、現在の苗の状況です。5月に全ハウスでビシッとトマトが生育できている状態にするために今後も頑張ります。



改善提案の事例

～パイローダーのローテーション～



皆さまこんにちは、生産部の喜多学です。今回の改善提案は冬期のパイローダーでの除雪方法についてです。今まで

では大雪が降り、社員駐車場の駐車が困難な時はN課長が早朝（朝5時）からパイローダーで社員駐車場の除雪をし、頼りっきりの状態でした。

そこで今冬期から、8人体制でローテーションを組みました。統括をN課長とし、指示やアドバイスをいただいき、私が連絡係となり、前日大雪警報が発令され降雪が20cm以上と予報が出た翌日、もしくは当日大雪の場合などに実施しました。

今年は2月末までに、6回出勤要請致しました！！

ローテーションを組んで除雪を行うことにより、N課長の負



担を減らす事ができたとともに、ローテーションメンバーも一人一人が責任と自覚を持って行動し、出勤時に社員の皆さんが支障なく駐車が出来ることを喜びとして活動しています。



今月のパチリ☆

皆さまこんにちは。

2月9日（土）に恒例の経営方針説明会・講演会・感謝の集いを開催いたしました。

この会にご支援いただいているお客様へ感謝の気持ちをお伝えする為の会で、お陰様で今年で15回目を迎えることが出来ました。

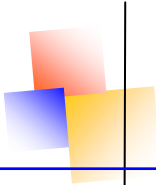
15年もの間、変わらず開催することが出来ましたのも皆様のおかげであり、心より感謝申し上げます。

普段からよくお目にかかるお客様から、なかなかお会い出来ないお客様までたくさんの方にご参加いただき、盛会のうちに終わることが出来、また楽しい会となりました。

皆様、今後とも宜しく願いいたします。（担当:松本）

Thank You





相場はどうなの? ～生産部より～

こんにちは、会宝産業の山口です。暦ではすっかり春ですが、ここ金沢はまだ寒い日が続いております。

さて、2月は1月と同じく鉄相場上昇の恩恵を受けた方も多いのではないのでしょうか。先月に関しては米シッパーの東アジア向け輸出オファー価格の値上げやトルコの動きなどで1月から更に数円/kgの鉄スクラップ単価上昇がありました。スクラップ単価が上昇傾向の時は、何かと出荷が後出し(単価が上がったタイミングで出荷する)になりがちですが、ここで忘れてはならないのが

コンプライアンスです。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、国土交通省は3月1日より過積載に対するの行政指導が強化されます。正確には、特殊車両の通行に関する指導取締容量が、「道路法第47条の3に係る行政処分等の基準について」となり、内容が改訂されました。相場の値上がりが続く、このようなニュースが隠れがちです。当たり前のことですが、こんな時こそコンプライアンスを最優先しなければいけませんね。

こちらをクリックして下さい!



「元気ライスプロジェクト」(写真1枚で参加できるボランティア活動)
「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願いします。

●進捗報告

2013年2月28日現在 **4,391 SMILE**(1,030日経過)



今月のおまけ

～ 「いいね」グランプリ(Grand Prix) ～

弊社では「いいね」プロジェクトという活動を行っています。その主な目的は以下の3点です。

昨年6月からは、右記①と②の目的に沿って「いいね報告」を行っています。

これはお客様からいただいた「いいね(お褒めの言葉)」を日報で報告し、それを朝礼で発表し、月毎に報告(全体会議と社内掲示)をすることで、全員で共有する活動です。

そして先月からは新たに「いいねグランプリ(Grand Prix)」を始めました。これは右記③の目的に沿っての活動です。

具体的には少人数(2名から5名)のチーム(全19チーム)をつくり、チーム毎に活動報告を行います。

その内容は、日々の業務の中から、最もお客様に感動を与えられるような活動を選び報告するというものです。

その中から最も優れた活動をグランプリとして選ぶわけです。

来月の会宝通信ではグランプリの活動をご紹介しますと思っております。ぜひ楽しみに!!

(担当:佐藤)

- ①常にお客様を身近に体感する
- ②常にお客様の喜びを意識する
- ③更なるお客様の喜びを創造する

会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-25

車両課 (車両引取り・査定)

TEL 076-237-5133

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3

部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。
<http://www.kaiho.co.jp/jp/>
ご意見ご要望はこちらまで
soumu@kaiho.co.jp(担当:松島)